

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月29日

上 場 会 社 名 東京エレクトロン デバイス株式会社 上場取引所

コード番号 2760 URL https://www.teldevice.co.jp/ 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長・CEO (氏名) 徳重 敦之

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 田中 弘毅 (TEL) 03-6635-6000 半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年11月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	<u> </u>	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する中間約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	96, 244	△13.8	3, 561	△43.4	3, 667	△40.3	2, 580	△40. 1
2025年3月期中間期	111, 712	△6.7	6, 292	△12.0	6, 147	△1.7	4, 305	△5. 4
(注) 与任刊	3 #D ch 88 #D	2 220 ===	EIII / A 10 90	۷) و	205年2日期よ	1 BB #D	2 02/5-00/	A 20 20/

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 2,330百万円(△40.8%) 2025年3月期中間期 3,934百万円(△29.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期中間期	87. 26	_
2025年3月期中間期	143. 21	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	154, 925	48, 406	30. 5
2025年3月期	156, 841	49, 004	30. 5

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 47,244百万円 2025年3月期 47,860百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
2025年3月期	_	52. 00	<u> </u>	67. 00	119. 00			
2026年3月期	_	35. 00						
2026年3月期(予想)			_	64. 00	99. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利:	益	親会社株主に 当期純和	帰属する J益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200, 000	△7. 6	9, 100	△20.3	7, 200	△18.9	244. 06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「中間連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2026年3

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	31, 336, 500株	2025年3月期	31, 336, 500株
2026年3月期中間期	1, 960, 086株	2025年3月期	1, 867, 825株
2026年3月期中間期	29, 568, 343株	2025年3月期中間期	30, 062, 532株

- (注) 当社は、役員報酬BIP信託、株式付与ESOP信託及び信託型従業員持株インセンティブ・プラン (E-Ship) を導入しており、各信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。
- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10
3. その他	11
(1) 仕入、受注及び販売の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴う個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、米国の関税政策の影響が輸出関連企業を中心に顕在化しており、企業収益や輸出には停滞感が見受けられました。また、物価上昇の継続や地政学リスクなどにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおける当中間連結会計期間の経営成績については、売上高96,244百万円(前年同期比13.8%減)、営業利益3,561百万円(前年同期比43.4%減)、経常利益3,667百万円(前年同期比40.3%減)、親会社株主に帰属する中間純利益2,580百万円(前年同期比40.1%減)となりました。

当社グループにおける報告セグメントに係る経営成績については、次のとおりであります。

(半導体及び電子デバイス事業)

サプライチェーンにおける顧客在庫は徐々に正常化に向かっているものの、半導体需要の本格的な回復には至っておりません。このような環境のもと、産業機器向け半導体製品の販売が減少したほか、ウェーハ市場の調整が継続し、プライベートブランド製品の販売も低調に推移したことなどから、当中間連結会計期間は外部顧客への売上高77,048百万円(前年同期比18.1%減)、セグメント利益(経常利益)1,058百万円(前年同期比73.4%減)となりました。

(コンピュータシステム関連事業)

企業のIT投資が引き続き堅調に推移している中、セキュリティ対策の重要性が一層高まっており、当社においてもセキュリティ関連製品の販売が好調に推移しました。また、ストレージ関連製品及び保守・監視サービスの需要も拡大したことなどから、当中間連結会計期間は外部顧客への売上高19,195百万円(前年同期比8.5%増)、セグメント利益(経常利益)2,608百万円(前年同期比20.3%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は154,925百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,916百万円の減少となりました。これは主に、前払費用が増加した一方で、未収消費税等や棚卸資産が減少したことによります。負債総額は106,518百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,318百万円の減少となりました。これは主に、前受金が増加した一方で、短期借入金や買掛金が減少したことによります。また、純資産は48,406百万円となり、前連結会計年度末に比べ597百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末からほぼ横ばいの30.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績については、コンピュータシステム関連事業が好調に推移したことなどから、当初の予想を上回る結果となりました。

今後の見通しについては、特に半導体及び電子デバイス事業で顧客側の在庫調整が長期化している影響から、当初の想定よりも業績回復に時間を要する状況となっており、2026年3月期の通期連結業績予想における経常利益を下方修正することといたしました。一方で、2025年9月29日付の「持分法適用関連会社株式の譲渡に伴う特別利益の計上見込みに関するお知らせ」にも記載したとおり、持分法適用関連会社であるFidus Systems Inc.の全保有株式を譲渡し、2026年3月期第3四半期決算において特別利益を計上する見込みであり、同業績予想における親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正することといたしました。

なお、持分法適用関連会社の異動(株式譲渡)の詳細については、添付資料10ページ「中間連結財務諸表に関する注記事項(重要な後発事象)」をご覧ください。

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回(2025年4月28日) 発表予想(A)	百万円 200,000	百万円 10,000	百万円 7,000	円 銭 237. 50
	,	,	,	
今回修正予想(B)	200, 000	9, 100	7, 200	244. 06
増減額(B-A)	0	△900	200	_
増減率(%)	0.0	△9.0	2. 9	_
(ご参考)前期連結実績 (2025年3月期)	216, 379	11, 415	8, 874	295. 72

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 384	8, 695
受取手形、売掛金及び契約資産	49, 226	48, 567
電子記録債権	2,717	1, 956
商品及び製品	50, 281	47, 952
原材料	2, 586	2, 380
前払費用	25, 952	30, 220
その他	5, 105	2, 696
貸倒引当金	△68	△68
流動資産合計	144, 186	142, 401
固定資産		
有形固定資産	4, 319	4, 282
無形固定資産	1, 912	1,714
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	629	635
その他	5, 835	5, 928
貸倒引当金	△40	△37
投資その他の資産合計	6, 423	6, 526
固定資産合計	12, 655	12, 524
資産合計	156, 841	154, 925

/ YY / L			
(単位	•	р нш)	
(11/.			

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	19, 407	17, 787
短期借入金	8, 200	5, 258
コマーシャル・ペーパー	7, 000	6,000
1年内返済予定の長期借入金	2, 700	2,700
前受金	29, 604	35, 969
賞与引当金	2, 106	1, 468
その他	5, 586	4, 282
流動負債合計	74, 605	73, 467
固定負債		
長期借入金	24, 660	24, 347
退職給付に係る負債	6, 591	6, 613
その他	1, 980	2,090
固定負債合計	33, 232	33, 051
負債合計	107, 837	106, 518
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 495	2, 495
資本剰余金	5, 684	5, 684
利益剰余金	41, 289	41,770
自己株式	△4, 056	△4,874
株主資本合計	45, 414	45, 075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	35
繰延ヘッジ損益	111	$\triangle 27$
為替換算調整勘定	1, 745	1,670
退職給付に係る調整累計額	556	490
その他の包括利益累計額合計	2, 446	2, 168
非支配株主持分	1, 143	1, 162
純資産合計	49, 004	48, 406
負債純資産合計	156, 841	154, 925

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	(自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
売上高	111,712	96, 244
売上原価	95, 288	82, 398
売上総利益	16, 423	13, 845
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	3, 913	4, 182
賞与引当金繰入額	1,608	1, 312
退職給付費用	336	326
その他	4, 272	4, 462
販売費及び一般管理費合計	10, 131	10, 283
営業利益	6, 292	3, 561
営業外収益		
持分法による投資利益	68	82
為替差益	-	54
その他	134	149
営業外収益合計	203	286
営業外費用		
支払利息	138	106
支払保証料	13	49
為替差損	113	-
その他	82	25
営業外費用合計	348	180
経常利益	6, 147	3, 667
特別利益		
固定資産売却益		0
特別利益合計		0
特別損失		
固定資産除却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前中間純利益	6, 146	3, 665
法人税等	1,827	1, 056
中間純利益	4, 318	2, 608
非支配株主に帰属する中間純利益	13	28
親会社株主に帰属する中間純利益	4, 305	2, 580

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	4, 318	2,608
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	2
繰延ヘッジ損益	△8	△139
為替換算調整勘定	△288	△57
退職給付に係る調整額	△38	$\triangle 66$
持分法適用会社に対する持分相当額	20	△17
その他の包括利益合計	△384	△278
中間包括利益	3, 934	2, 330
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3, 921	2, 301
非支配株主に係る中間包括利益	13	28

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	(単位:百万円) 当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u> </u>	工 2020 07100円7
税金等調整前中間純利益	6, 146	3, 665
減価償却費及びその他の償却費	473	531
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△592	△636
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△39	△69
支払利息	138	106
為替差損益(△は益)	△2, 098	709
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	9, 248	1, 355
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5, 975	2, 426
仕入債務の増減額(△は減少)	△3, 663	△1,573
未払金の増減額(△は減少)	828	△160
未払費用の増減額(△は減少)	17	290
預り金の増減額(△は減少)	0	$\triangle 1,493$
前受金の増減額(△は減少)	4, 315	6, 364
未収消費税等の増減額(△は増加)	2, 021	2, 511
未収入金の増減額(△は増加)	1, 597	△610
前払費用の増減額(△は増加)	△4, 199	$\triangle 4,268$
その他	△99	△124
· 小計	8, 119	9, 025
— 利息及び配当金の受取額	103	47
利息の支払額	△147	△143
法人税等の支払額	$\triangle 1,790$	△477
営業活動によるキャッシュ・フロー	6, 285	8, 452
有形固定資産の取得による支出	△1, 039	△115
無形固定資産の取得による支出	△128	△34
投資有価証券の取得による支出	-	△65
敷金及び保証金の差入による支出	△428	△33
敷金及び保証金の回収による収入	13	168
その他	0	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 582	△82
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,847	$\triangle 2,942$
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減 少)	-	△1,000
長期借入れによる収入	7, 000	-
長期借入金の返済による支出	△5, 000	△312
自己株式の取得による支出	-	$\triangle 2,001$
自己株式の処分による収入	271	278
配当金の支払額	△2, 220	$\triangle 1,974$
非支配株主への配当金の支払額	△34	△10
リース債務の返済による支出	$\triangle 42$	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,873	△8, 003
現金及び現金同等物に係る換算差額	△51	△54
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2, 779	311
現金及び現金同等物の期首残高	6, 757	8, 384
現金及び現金同等物の中間期末残高 	9, 536	8, 695

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

		報告セグメント			中間連結損益計算書計上額(注)
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計	調整額	
売上高					
半導体・ボード製品等	94, 024	_	94, 024	_	94, 024
ストレージ・ネットワーク 機器等	_	11, 062	11, 062	_	11, 062
保守・監視サービス	_	6, 624	6, 624	_	6, 624
顧客との契約から生じる収益	94, 024	17, 687	111,712		111,712
外部顧客への売上高	94, 024	17, 687	111, 712	_	111, 712
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
□	94, 024	17, 687	111, 712	_	111, 712
セグメント利益	3, 978	2, 168	6, 147	_	6, 147

- (注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の経常利益と一致しております。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				中間連結損益
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	=	調整額	計算書計上額 (注)
売上高					
半導体・ボード製品等	77, 048	_	77, 048	_	77, 048
ストレージ・ネットワーク 機器等	_	11, 452	11, 452	_	11, 452
保守・監視サービス	_	7, 743	7, 743	_	7, 743
顧客との契約から生じる収益	77, 048	19, 195	96, 244	_	96, 244
外部顧客への売上高	77, 048	19, 195	96, 244	_	96, 244
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	_	4	△4	_
計	77, 053	19, 195	96, 248	$\triangle 4$	96, 244
セグメント利益	1, 058	2, 608	3, 667	_	3, 667

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(持分法適用関連会社の異動(株式譲渡))

当社は、2025年9月29日の取締役会(みなし決議)において、当社が保有する当社持分法適用関連会社である Fidus Systems Inc. (以下、「ファイダス社」という。)の全株式を譲渡することについて決議いたしました。 なお、本株式譲渡に伴い、ファイダス社は当社の持分法適用関連会社から除外されることとなります。

1. 異動(株式譲渡)の理由

当社は、FPGA評価ボード事業の拡大及び北米市場の開拓推進を目的としてファイダス社と2014年に資本提携いたしましたが、その後の当社におけるFPGA評価ボード事業の見直し等に伴い、ファイダス社との協業機会が縮小傾向となっております。戦略的意義の低下を踏まえ、経営資源の最適配分及び財務基盤の強化のため、当社が保有するファイダス社の全株式を譲渡することといたしました。

2. 異動する持分法適用関連会社の概要(2025年3月31日時点)

(1) 名称	Fidus Systems Inc.		
(2)所在地	カナダ オンタリオ州 オタワ		
(3) 代表者の役職・氏名	社長・CEO: Alan Coady		
(4) 事業内容	半導体やソフトウェア等の設計・開発		
(5) 資本金	5,172千カナダドル		
(6) 設立年	2001年		
	資本関係	当社は当該会社の株式1,081,641株を保有しております。	
(7) 上場会社と当該会社との関係	人的関係	当社従業員1名が当該会社の取締役を兼任しております。	
	取引関係	設計開発の委託をしております。	

3. 株式譲渡の概要

(1) 譲渡先	Catchment Capital, L.P.
(2) 譲渡株式数	1,081,641株 (譲渡後の保有株式数:0株)
(3)譲渡価額	約12億円(注)
(4) 日程	譲渡決定日:2025年9月29日 株式譲渡契約締結日:2025年9月29日 株式譲渡実行日:2025年10月21日

(注) 当該譲渡価額に加えて、2025年1月1日から12月31日の最終確定EBITDAに基づき支払われる 対価を定める価格調整条項が含まれております。なお、譲渡価額の総額は約12億円から 約16億円となる見込みですが、現時点では未定であり保証されるものではありません。

4. 今後の見通し及び業績に与える影響

本株式譲渡に伴い、2026年3月期第3四半期決算において、約9億円を特別利益(関係会社株式売却益)に計上する見込みです。なお、価格調整条項に基づく対価は、現時点で確定していないため、含めておりません。

3. その他

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当中間連結会計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高 (百万円)	前年同期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	65, 522	△26. 1
コンピュータシステム関連事業	14, 453	17. 6
合計	79, 976	△20.8

② 受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体及び電子デバイス事業	70, 463	10.9	64, 926	△28. 4
コンピュータシステム関連事業	26, 975	25. 7	52, 738	33. 0
合計	97, 439	14. 6	117, 665	△9. 7

③ 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	77, 048	△18. 1
コンピュータシステム関連事業	19, 195	8. 5
合計	96, 244	△13.8